



Niino Advancement Center Newsletter

日野振興センターだより

令和3年9月発行 no.34

incuu

【特集】

日野郡から始まるキャンフ新時代 ～アウトドアツーリズムの魅力～

- 日野川霞地区周辺の安全・安心を目指した河川改修
～「井津羽堰」の改修工事を実施しています。～
- とっとり森林・林業振興ビジョン
- 日野郡で輝く人 黒坂野菜クラブ 会長 小林 実さん
- 日野町における「青ハバイヤ」振興の取組
- 鳥獣被害対策 お菓（鳥獣被害対策）の話
- 新型コロナウイルス又感染症

鳥取県



日野町にあるキャンプ場

湖畔でお手軽キャンプ!!

鶺鴒の池公園キャンプ場(日野町下榎) 湖畔で四季折々の自然を楽しむ

鶺鴒の池公園キャンプ場は、標高420メートルに位置し、周囲2.3kmの湖の畔にあります。

今年4月にリニューアルした管理棟には、シャワールームやトイレを完備。湖畔の自然を満喫できるサイクリング用自転車も備え、アクティビティも充実しています。

手ぶらでキャンプを楽しみたい方にも便利なテントなどのレンタルサービスや、上質なBBQを楽しむ方のためには、精肉店が鳥取和牛オレイン55をキャンプ場まで届けるサービスなど、幅広いニーズに応えてくれます。

湖畔は、春は桜、夏は新緑、秋は紅葉や山菜など、四季の移ろいが楽しめ、県内有数の野鳥の宝庫でもあります。また、車で少し走れば、まちなかの店舗で必要なものを購入できる手軽さも魅力です。



鶺鴒の池を望むオートキャンプサイト



炊事棟



レンタサイクル



池を1周するサイクリングコースの入口



町内の間伐材を使った新

鶺鴒の池公園キャンプ場 日野町下榎1251-2 電話:070-2161-3315 (運営(株)スマイルキューブ)

リバーサイドひの キャンプサイト

日野川の畔に位置し、町民の皆さんに親しまれているリバーサイドひのに、キャンプサイトができました。

小さなお子様連れのファミリーなど、通常の宿泊施設の利便性を享受しながらキャンプ気分を味わいたい方にお薦めです。隣接のBBQハウスで、BBQもお手軽に楽しめます。

〒リバーサイドひの 日野町下榎1183 電話:0859-77-0333



鶺鴒の池公園キャンプ場は、昨年まで無料で開放していましたが、昨今のキャンプブームを受け、ノウハウのある民間の力を活用しアメニティを充実させるなど、より魅力あるキャンプ場となりました。

野鳥観察やキノコ狩りなどが楽しめる鶺鴒の池を観光資源として上手く使い、黒坂や榎雨のまちなかや金持神社、国指定重要文化財である仏像を所蔵する長楽寺、アーチ型の葦津橋などの名所を巡って、日野町の魅力を知っていただきたいと願っています。

キャンプの必需品である薪には日野町の間伐材が使われており、県内3つのキャンプ場で販売され、日野町の林業振興にも貢献しています。

日野町 埴田町長



日野郡から始まるキャンプ新時代 ~アウトドアツーリズムの魅力~



新型コロナウイルスの世界的流行は、人々の働き方やレジャーの在り方を大きく変えました。

日本においても働き方改革が進み、オフィスとは別の場所で、いつもの仕事をする"ワーケーション"を行う企業や個人が徐々に増えています。

また、レジャーも、観光名所や都会に出かけ、大勢が集まって食べたり飲んだりというスタイルから、人と人が密接しないアウトドアで自然を楽しむスタイルへと変化しています。密を避け、自然の中でサイクリングや星空観察などが注目を集めています。

中でも人気が高まっているのがキャンプです。"ソロキャン"と呼ばれる一人キャンプから、グループやファミリーまで、また、手ぶらで気軽に楽しみたい初心者から、冒険や不便を楽しみたい上級者まで、様々な好みに対応した多様なキャンプ場が登場し、誰でも楽しめるレジャーとして注目を集めています。

日野郡3町にもいろいろあるキャンプ場があり、自然が豊かで人が密集しない日野郡から、キャンプ新時代が始まっています。 ※ワーケーション:「ワーク(労働)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた新しいことば。

日南町にあるキャンプ場

初心者の方でも安心!

鳥取にちなむらモクモクキャンプ場(日南町神戸上) 初心者やファミリー、女性の一人キャンプも楽々

ふるさと日南邑 池本事務長

森林のまちな日南町の中でも標高600メートルに位置するモクモクキャンプは、宿泊施設とログハウスを併設し、初心者やファミリーでも安心のキャンプ場です。デッキにテントとタープが予め張られ、焚火台もセットされたグランピングサイトは、キャンプの雰囲気は楽しみたいけれど、準備や片付けは苦手という方に大人気。手ぶらで行っても、自然を満喫できます。

木に吊り下げられたハンモックに寝転がって、鳥の囀りや風の音を聞きながら、一日中ゆったり読書を楽しんだり、夜は星空観察デッキで満天の星を観察したり、思い思いの過ごし方を楽しむ方が増えています。



キャンプ場の近くにはログハウスもあります。



満天の星が観察できる星空デッキ



手ぶらでOKのグランピングサイト



持ってきたテントを張って楽しめるフリーサイト

〒ふるさと日南邑 日南町神戸上2962-1 電話:0859-83-1188

出立山キャンプ場

アドベンチャーを楽しみたい上級者の方向けのキャンプ場で、モモンガが生息する森の中にあります。携帯の電波も届かない自然の中で、ワイルドに過ごしたいソロキャンプの方に人気です。虫などの対策をしっかりと、自分の身は自分で守る充実感を味わいたい方にお勧めです。

日南町湯河 日南町農林課 電話:0859-82-1114



日南町には、この他、「ゆきんこ村 四季彩」にもキャンプ場があります。 日南町下阿毘緑478 電話:0859-87-0431

TOTTORI CAMP とりキャン

鳥取県は、自然豊かな県内のキャンプ場の予約サイトを立ち上げました。初心者・ファミリーにお薦めのキャンプ場やコテージ・ログハウスのあるキャンプ場など、様々な目的に合わせてご予約いただけるようになりました。

「とりキャン」URL <https://tottori-camp.jp/>

各キャンプ場の新型コロナ対策

各キャンプ場は、新型コロナウイルス感染症対策をとっています。ご利用の際は、十分ご注意ください。

- 定期的な消毒 ○密の防止
- 食事以外の時のマスク着用の呼びかけ
- 発熱等症状のある方については利用をお断り など

自然が豊かな日南町の主なキャンプ場としては、指定管理者制度をとっている日南邑と、直営の出立山キャンプ場があり、従来から自然教育のフィールドとして活用していただいています。最近特にアウトドアブームとなっており、日南町では、それぞれのまちづくり協議会などがトレッキングなどのアウトドアイベントを開催し、町がバックアップを行ってきました。

自然を活用したこれらの活動やキャンプ場などを盛り込んだ観光ビジョンを作成し、町のビジョンをお示しする予定です。これまでエコツーリズムに力を入れてきましたが、今後はさらに、キャンプを宿泊拠点とし、星、ホタル、オオサンショウウオなどの魅力的な資源を取り入れたフィールドワークをメニュー化していきたいと考えています。

日南町 中村町長





日野川霞地区周辺の安全・安心を目指した河川改修

「井津羽堰」の改修工事を実施しています。

◇一級河川日野川は、鳥取県日南町三国山から県西部を流れ、日本海に注ぐ約77kmの大きな河川であり、地域の歴史・文化・風土を育んできました。また、その豊かな自然は地域の生活や経済を支え、文化を育み、人々の暮らしに大きく寄与してきました。

◇しかしながら、過去幾度となく発生した洪水により、家屋等の床上・床下浸水など多くの災害が発生してきました。

◇このため、日野川(霞地区)において、過去に発生した規模の洪水で発生する恐れがある浸水被害を軽減するため、平成13年度から霞橋の上流1,900m区間で河川改修を進めています。

◇この区間では、護岸改修に合わせて、橋の架け替えや堰の改修を行っており、令和3年には井津羽堰をゴム堰(大雨時にはゴム製の堰を倒して流しやすくすることが出来る堰)にする改修が完了します。

◇今後は、古い堰の撤去や河床整理等を進めていき、より安全で安心できる河川改修を進めていきます。

工事実施にあたり、現場周辺や工事車両が通行する道路近くにお住いの皆様に、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

平成10年10月の洪水状況



日野川河川改修工事のうち井津羽堰改修状況



同日野県土整備局河川砂防課 電話:0859-72-2065 FAX:0859-72-0400

江府町にあるキャンプ場

雄大な自然の中で、ブナやミズナラの原生林を心ゆくまで楽しめるキャンプ場!!



休暇村奥大山 鏡ヶ成キャンプ場(江府町御机) 大山のブナの森で自然を満喫

大山の麓、標高920mに位置する鏡ヶ成キャンプ場は、環境省により整備されたもので、ダイナミックなアクティビティの拠点として人気です。このキャンプ場を拠点に鳥ヶ山、擬宝珠山、象山への登山に出掛けたり、ブナの森に生息する野鳥や昆虫、植物を観察したり、ホタルや満天の星を見たり、様々な目的を持つキャンパーが訪れます。中には、敢えて虫のいない晩秋に訪れ、秋の夜長を焚火とホットドリンクで一人楽しむ上級者もいるそうです。

最近増えているのが、女性一人で訪れるソロキャンプの方や女性だけのグループ。初心者でも手ぶらでキャンプを楽しめる、設営済テント・BBQ食材付きのプランもあり、ゴミを持ち帰る必要もないなど、様々なキャンパーの利便性にも配慮されています。

また、教育旅行として鏡ヶ成キャンプ場を選ぶ学校も増えており、テントの設営や野外料理を学び、大山の自然について知識を深める機会を提供する場にもなっています。

一人から団体まで、多様化するニーズに対応できる県内屈指のキャンプ場です。



シャワールームを備えたキャンプセンター



予めテントが張られたオートキャンプサイト



ブナの森へ続く自然学習道



各サイトから見える雄大な自然



炊事棟

〒680-0001 江府町御机709-1 電話:0859-75-2300

ミターラオートキャンプ場

ミターラオートキャンプ場は、毛無山登山の拠点として便利なキャンプ場で、全てのサイトが電源を備えたオートキャンプサイトとなっています。現在は、尾之上原自治会の中尾さんが管理運営を行っています。中尾さんは近隣のほだ場で原木しいたけ栽培に取り組んでいることから、植菌体験や収穫体験とキャンプを組み合わせた体験型キャンプも実施。家族連れにも喜ばれています。

〒680-0001 江府町俣野 電話:080-9799-4340



江府町では、もともと民間や地元自治会の皆さんが、豊かな自然を活かしてキャンプ場の運営をされてきており、町もバックアップを行ってきました。

最近キャンプブームが訪れるとともに、江府町のキャンプ場も人気が増しています。江府町は豊かな森林、鳥の鳴き声、せせらぎの音など、リラックスできる自然に恵まれ、自然学習の取組も盛んです。

キャンプ場に求める魅力は人それぞれ。キャンプ上級者で毛無山に登る方はミターラオートキャンプ場へ、奥大山のブナの原生林の地下250mから汲み上げた天然水を沸したお風呂に入りたい方は休暇村鏡ヶ成キャンプ場に、ぜひどうぞ!!



江府町 白石町長

日野郡のキャンプ場は、手ぶらキャンプ、星空観察、森林散策、生物の観察など、多様なニーズに対応し進化し続けています。

静寂の中で一人静かにデジタルデトックスや、冬の寒い中、焚火でホットドリンクを楽しむ、一日中何もしないでハンモックに揺られる、そのような楽しみ方をする人もいます。今後、ワーケーションなど、日野郡のキャンプ新時代は進んでいくことでしょう。



同日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072

黒坂のまちを便利に! 賑やかに!!

黒坂野菜クラブ 会長 小林 実さん



「黒坂野菜クラブ」は、黒坂のまちを賑やかにしようと、令和3年4月に立ち上げられたグループです。毎週土曜日の朝、JA黒坂支所前で「九路坂(くるさか)軽トラ朝市」を開催し、黒坂地区内外から来られる多くの方で賑わっています。

この朝市には、家庭菜園で野菜を作られている住民のみなさんや、小規模な農家の方々など、日野町にお住いの方なら誰でも、出店料1回100円で気軽に参加できます。

クラブの会長を務めているのが、小林実さん。日野町役場を退職後、長年米や野菜の栽培に携わってきたベテランの育子夫人と共に、農業に精力的に取り組んでいます。

育子夫人「ピーマンをメインに、白ネギ、トマト、キュウリ、キャベツ、ズッキーニ、インゲン、玉ねぎ、小豆、カボチャなど、いろいろな種類の野菜を栽培し、金持テラスひのなどにも出荷しています。」

実さん「黒坂は店舗が少ないですが、この軽トラ朝市で、住民のみなさんが買い物しやすくなればよいと願っています。」

この朝市には、野菜のほか、週替わりでカフェが出店し、コーヒーや甘味などを楽しむことができます。

黒坂野菜クラブは、住民の皆さんの利便性を高めると同時に、黒坂のまちの賑わいづくりに一役買っています。



土曜の朝は、黒坂に来て、朝どれ野菜を買って、由緒ある城下町を散策してみてください!!



「九路坂(くるさか)」とは:

江戸時代に書かれた文献の、「近隣の村と九つの坂道で繋がっている村を「九路坂」と名付け、後に「黒坂」となった」という逸話に基づき命名したそうです。



同日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072

日野町における「青パパイヤ」振興の取組

～ 特産化を目指したチャレンジが始まる ～



研究会のメンバー等

熟す前の果実を収穫する「青パパイヤ」は、炒め物やサラダ等の沖縄の郷土料理には、なくてはならない食材です。ビタミンCやポリフェノール、パパイン酵素等が豊富で、近年、健康食材として全国的に人気が高まっています。

日野町では、令和2年2月に「がんばる地域プラン」を策定し、農業の振興と地域の維持を目指した様々な取組が動き出していますが、この一環として、「青パパイヤ」の特産化への挑戦が始まりました。

今年4月には「奥ひの青パパイヤ研究会」(川北皓貴会長、会員6名)が結成され、育苗や栽培特性の把握等の中核を担い、日野町では、12カ所、約40アールで約500本の栽培が始まりました。そして、町内の主要な施設には「鉢植え」と「のぼり旗」が寄贈されるなど、全町に取組が拡大しています。

更に、倉吉農高や日野高校との連携も進むとともに、5月には久住試験ほ場の設置と定植セレモニー、7月には全栽培ほ場の巡回調査が行われました。

川北会長は「手探りの初挑戦であったが、実となる花芽もついてきた。しっかりと管理し、収穫、販売につなげていきたい。」と手応えを感じ、遠藤和也リーダーは「市場や地元飲食店等にも販路開拓の働きかけをしている。作るだけでなく加工や食べ方の可能性も探りたい。」と将来を見据えています。

10月に金持テラス等の店頭に並ぶのが楽しみです。



日野振興センターへ鉢植えパパイヤの寄贈(6月7日)



巡回調査の様子(7月28日)

とっとり森林・林業振興ビジョン ～10年後へ向けて～

本県では、木材生産・利用の促進と環境保全等の調和のとれた多様で健全な森林づくりを実現するため、令和12年までの10年間の新しいビジョンを作成しました。新たなビジョンでは3つのテーマごとに10年後の目標を設定しており、それらの目標達成を通じて、森林・林業が持続可能な開発目標(SDGs)や地球温暖化対策に貢献することも期待されています。



テーマⅠ 森林を育て未来につなぐ

10年後の目標

- ◆ 素材生産量
令和12年: 50万m³ (令和元年: 31万m³)
- ◆ 森林の二酸化炭素吸収量
令和12年: 88万tCO₂ (令和元年: 57万tCO₂)
- ◆ 県民参加の森林づくり活動参加人数
令和12年: 6千人 (令和元年: 5千人)



「とっとり共生の森」での企業の活動

〈 目標達成へ向けた取組 〉

- 1 森林の有する多様な機能の発揮
 - (1) 適切な間伐や皆伐再造林・広葉樹導入の推進
 - (2) 森林の若返りの促進(苗木の安定供給、シカ対策等)
 - (3) 社会全体で支える森林づくり(とっとり共生の森、Jクレジット等の推進等)
- 2 持続可能な森林経営の確立
 - (1) 森林経営の集積・集約化(新たな森林経営管理制度等の推進)
 - (2) スマート林業の推進(レーザ航測データ、ドローンの活用)
 - (3) 低コスト林業の推進(路網整備、高性能林業機械等の導入)
- 3 森林の適切な保全・管理
 - (1) 災害等に強い森林づくりの推進(山地災害・ナラ枯れ等の対策)

テーマⅡ 森林を舞台に人を育てる

10年後の目標

- ◆ 新規就業者数
令和2～12年累計: 500人
新規就業者を毎年50人確保
- ◆ 森林環境教育・木育活動拠点数
令和12年: 16拠点 (令和元年: 5拠点)



← 即戦力人材を育成する「にちなん中国山地林業アカデミー」

〈 目標達成へ向けた取組 〉

- 1 担い手の育成確保
 - (1) 林業従事者の育成・確保(即戦力人材、ICT技術者育成)
 - (2) 林業経営体の育成強化(経営感覚に優れた経営体の育成)
- 2 働き方改革の推進
 - (1) 林業従事者の安全向上(安全意識・安全衛生の更なる向上)
 - (2) 林業経営者の意識改革(経営層の意識改革、働きがいのある職場づくりの推進)
- 3 森や木に親しむ機会の創出
 - (1) 森林環境教育・木育の推進(指導者の育成、木育活動拠点の整備、啓発活動の推進)

テーマⅢ 森林の恵みを地域に活かす

10年後の目標

- ◆ 需要に占める県産材率
令和12年: 50% (令和元年: 31%)
- ◆ 主なきのこ生産額
令和12年: 20億円 (令和元年: 8.2億円)



← 県産材を使用した「LVL(単板積層材)」の利用例

〈 目標達成へ向けた取組 〉

- 1 県産材の利用促進
 - (1) 県産材の需要拡大(非住宅建築物、CLT・LVL等の新たな木材利用の推進、健康志向に対応した住宅提案)
 - (2) 県産材製品の競争力強化(乾燥・機械等級等JAS製品の体制強化等)
 - (3) 県産材の安定供給の推進(ICTを活用した安定供給の推進、サプライチェーンの多角化・効率化等)
 - (4) 県産材の魅力発信(木づかい運動の展開、県産製品のPR)
- 2 森林資源を活かした地域振興
 - (1) 特用林産物の生産振興(原木しいたけブランド化等)
 - (2) 森林空間の総合的な利用(観光や健康分野との連携した森林利用、都市部との交流推進)

さらに詳しく知りたい方は、インターネットで **とっとり森林ビジョン** **検索** と検索してください。

これまで様々な場面で、鳥獣被害対策は3つに大別されているとお話してきました。その3つとは「寄せない対策・入れない対策・捕まえる対策」です。

動物はすぐに隠れやすく、且つ食べたいものがある農地を好んで攻めてきます。周辺のアヤブを払い、動物にとってはエサとなるものを周りに残さないようにする対策が、寄せない対策です。入れない対策は、読んで字のごとく農地の中に入れないよう侵入を防ぐ電気柵や金網柵を設置する対策です。捕まえる対策は、被害を発生させている加害動物を捕獲する対策です。

被害が発生すると、みんな最初に思うことは「捕まえてほしい」と思います。でも、加害動物をすべて根絶することはできませんし、人が山の近くから離れるわけにもいきませんから、どこかで衝突が生じます。これは完全には治らない病気を抱えているようなものです。なので、今回は先の3つの対策を「薬」、鳥獣被害を「病気」、動物を「症状(痛み)」としてとらえてみます。それぞれの対策の使いどころを考えてみましょう。

● 捕まえる対策

捕まえる対策は「鎮痛薬」みたいなものです。痛みがひどい時に飲むと、一気に治まり、まるで病気が治ったかのように思います。でもあくまでも痛みを緩和しただけで、病気は治っていないので、また痛みが再燃することがあります。ただし、「治療薬」で症状を抑えていても、痛みが出る時は服用しなくても。

どの薬も必要ですが、問題なのは現時点の体(集落や農地)にはどの薬がもっとも必要かを見極めることです。薬を付けていたきたいのは、この3つの薬に含まれない、でも入手しやすい「偽薬」が存在するという事です。一瞬効果があったように感じても長期的には効果がなかったり、効果があったと信じているだけで実際は効果がない薬があります。正しい薬を用法・用量を守って服用することが重要です。

病気(鳥獣被害)のことが分からない、薬を飲んでいるのに効果がないという方は、お気軽に日野郡鳥獣被害対策実施隊に受診(ご相談)ください。

● 入れない対策

入れない対策は「治療薬」です。症状が増悪するのを防ぎ、病気自体の進行を防ぎます。でも用法・用量を正しく用いないと効果がありません。治療薬を飲んでいるのに病気が悪化する場合は、受診するのが良いでしょう。

● 寄せない対策

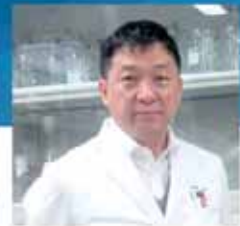
寄せない対策は「サプリメント」です。直接的に痛みや病気に効果はないが、体内環境を整えます。そのため症状の発現を抑止する効果があります。クマやサルなどの症状がある場合は、その効果が分かりやすいが、それ以外の場合は効果はあっても地味すぎて分かりにくいのが難点。



同日野郡鳥獣被害対策協議会 電話:0859-72-1399

新型コロナウイルス感染症

教えてくださるのは、鳥取大学医学部ウイルス学分野 景山誠二教授です。



Q ワクチンを2回接種したら、新型コロナウイルスに感染しないの？

A ワクチンには高い感染抑制効果がありますが、100%ではありませんので、引き続き感染予防対策をお願いします。

現在国内で主流となっているデルタ株は、アルファ株と比較して約60%感染させやすく、重症化させやすく、ワクチンを効きにくくする性質を持っています。実際、アメリカでは、ブレイクスルー感染*によるクラスターが発生しています。

ワクチンのデルタ株に対する効果は、ファイザー社のワクチン2回接種の場合、アルファ株に対する防御率が93%であるのに対し、デルタ株に対しては88%であるとの研究結果があり、接種をしない場合と比較すると大きな効果があると言えます。

*ブレイクスルー感染とは：ワクチンを接種した後に、新型コロナに感染すること。ワクチン接種という防壁を突破して感染することを意味します。

Q 感染した場合、ワクチンを2回接種していた場合とそうでない場合に違いはあるの？

A ワクチンには重症化を防ぐ効果があり、2回接種によりその効果が高まります。

ワクチン接種により入院が必要な症状まで悪化する人は、接種していない人と比較して、1回の接種で75%、2回の接種で94%、少ないというイギリスの調査結果があります。

Q マスクは材質により効果が異なるの？

A 布やウレタンよりも、不織布マスクの方が効果が高いことが示されています。

効果の高いマスクを、すき間ができないよう顔にフィットさせて着用すること、会話は短時間で大声を避けることを心がけましょう。

同日野振興局 地域振興課 電話:0859-72-2086 FAX:0859-72-2072



表紙写真

タイトル:収穫の喜び

撮影者:日野町 松本 利秋

撮影者コメント:丹精込めて栽培した稲は9月、黄金色に実り収穫時期を迎える。近年コンバインによる刈り取りに変わり、稲架掛けによる天日干しはほとんど見かけなくなりました。が、食味が良いと言われ、家族総出で脱穀作業に当たられる姿から収穫の喜びが伝わってきました。江府町御机集落の棚田。大山西壁を仰ぎ、春の田植、実りの秋、また冬景色と、年間を通じ絶景スポットとして親しまれています。